



2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名	株式会社北條組		
(コード番号)	403A	TOKYO PRO Market	
代表者名	代表取締役社長	北條	將隆
問合せ先	取締役管理本部長	石川	修司
T E L	026-244-4347		
U R L	https://hojonet.com		

TOKYO PRO Market への上場目的の開示に関するお知らせ

当社は、地域に根差した総合建設会社（ゼネコン）として、地域社会のインフラ整備を担いながら事業を展開してまいりました。一方で、現在の建設業界を取り巻く環境は、人材不足や就業者の高齢化等により厳しさを増しており、今後も地域に必要とされる企業として事業を継続・発展させていくためには、従来の経営手法にとどまらず、組織としての経営基盤を強化するとともに、人材の確保・育成や企業としての持続性を高めていくことが極めて重要であると認識しております。

このような経営環境を踏まえ、当社の TOKYO PRO Market への上場目的、その実現状況及び今後の取り組みについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

(1) 社内管理体制及びコーポレート・ガバナンスの強化

当社は、これまで経営者と従業員との深い信頼関係や長年の経験を基礎として事業を運営してまいりました。一方で、今後の持続的な成長に向け、個人の経験や判断に依存した体制から、明確な規程・権限・業務プロセスに基づき組織として意思決定・業務遂行を行う体制への転換が必要不可欠であると認識しております。上場を契機として、社内規程および内部管理体制の整備・運用、権限と責任の明確化、コンプライアンス意識の浸透を図り、透明性と健全性の高い強固な経営体制を構築してまいります。

(2) 優秀な人材の確保と育成

建設業界における就業者の高齢化や人材不足に対応し、今後の成長を支える人材の確保・育成は当社の最重要課題の一つです。TOKYO PRO Market への上場により、上場企業としての社会的信用力やブランド力を獲得し、優秀な人材の獲得に繋げてまいります。また、上場プロセスを通じて整備する社内制度や評価・教育体系を活用することで、社員の定着率向上を図り、将来の当社を担う人材を継続的に育成できる組織体制を確立いたします。

(3) 企業としての持続性及び企業価値の向上

当社が今後も地域社会や取引先等から必要とされ続けるため、上場を契機として客観的な企業価値を明示するとともに、経営管理・財務・コンプライアンス等の基盤を継続的に向上させてまいります。経

営の透明性を高め、企業としての持続可能性（サステナビリティ）と中長期的な企業価値向上を図ることとで、今後とも地域社会の発展に貢献してまいります。

2. 上場目的の実現状況の評価及び今後の方針

当社は TPM 上場以降、社内規程の定着や意思決定プロセスの透明化を推進し、組織的な経営管理体制および法令遵守等上場企業に相応しいコンプライアンス意識の醸成に努め、その裏付けとなる内部管理態勢の拡充を図ってまいりました。また、上場企業としての社会的信用力の獲得により、人材採用面において即戦力人材の獲得や新卒大学生、高専生の入社等顕著な成果が得られているほか、取引先や協力会社等との信頼関係も一層強固なものとなり、持続的な成長に向けた経営基盤の強靱化が着実に進んでおります。

今後は、引き続き人材の育成・定着率の向上を図りつつ、上場により構築した強固なガバナンスと社会的信用力を最大限に活かして事業活動を展開し、地域社会およびステークホルダーの皆様から長期にわたり深く信頼される企業を目指し、企業価値の向上に邁進してまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上